

## 東日本大震災南三陸町追悼行事について



東日本大震災から13年を迎えるにあたり、犠牲となられた方々に哀悼の意を捧げるとともに、震災からの復興を成し遂げた今、震災の教訓を後世に伝えていくことを誓います。

町では、3月11日(月)に東日本大震災追悼行事を実施します。

### 1 追悼献花場の設置（自由献花式）

日 時 3月11日(月) 午後1時～6時

場 所 バイサイドアリーナ（文化交流ホール）

※式典は行いませんので、開設時間帯に献花をお願いします。（入場自由）

※献花用の花は町で用意しています。また、香料、供花、供物などのご遠慮ください。

### 2 防災行政無線によるサイレンの吹鳴

町民の皆さまには、午後2時46分の一斉黙祷にご協力をお願いします。

### 3 東日本大震災記録展（震災の記憶・教訓の伝承）

日 時 3月1日(金)～11日(月)

場 所 生涯学習センター内 第1研修室・活動支援室



☎ 保健福祉課 社会福祉係 ☎46-2601



## 高校生ならではの視点で考えるまちづくり

2月7日(水)役場3階議場にて、「高校生まちづくり議会」を開催しました。

この取り組みは、ふるさと南三陸町についての理解を深め、高校生の視点から町の将来を考え、課題を発見し、解決を目指すことで問題解決能力や判断力の育成を目的としています。

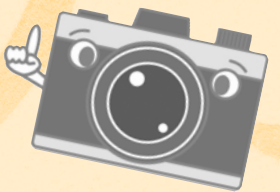
一昨年には、「ご当地ナンバープレート」の制作について提案があり、昨年実現に至りました。

今年は、南三陸高校2学年の生徒が3つのグループに分かれ、観光、防災などのテーマについて質疑を行い、まちづくりに対する様々な提案がなされました。

参加した生徒からは、「私たちが提案したことを実現できるよう、自分たち高校生も、大人の皆さんと一緒に考えて行動していきたい。」と頼もしい言葉を聞くことができました。

高校生まちづくり議会の様子については、町公式YouTube「南三陸なう」に掲載されています。

みな  
レポ



## 長年の功績をたたえて

2月9日(金)宮城県自治会館で、宮城県町村会自治功労者表彰式が執り行われました。

当町では、多年にわたり副町長としての職に精励された最知明広氏が表彰されました。

2月10日(土)宮城県庁で、令和5年度宮城県選挙管理委員会表彰式が執り行われました。

当町では、多年にわたり選挙の適正な管理執行と明るい選挙の推進に尽力された二階堂洋子氏と工藤庄悦氏が表彰されました。



最 知 明 広 氏



二階堂 洋 子 氏



工 藤 庄 悦 氏